



**▲活動の幅を広げるこのチャンスを逃すな！**  
10月8日、市民活動センターあやせで市民活動団体向けの補助金・助成金についての説明会（市民活動交流カフェ）が開催され、8団体の方が出席しました。「制度と選考のポイント」や「申請のポイントと受かる秘訣」などざっくばらんな話があり、皆さん真剣に聞き入っていました。  
【福島 順一】



**▲コスモスの摘み取り**  
10月18日、深谷中央2号公園でコスモスの摘み取り体験が、市と市シルバー人材センターの共催で行われました。秋の日差しを受けた約4万8000株のコスモスの花は満開に咲き、見頃を迎えていました。家族や友達と訪れた参加者は、持参のはさみで好みの花を次々と摘み取り、楽しいひとときを過ごしていました。  
【吉江 旭】



**▲小春日和にマガモ**  
立冬も過ぎて、水鳥たちも冬の準備を整えています。久しぶりの暖かい小春日和の中、マガモたちも日の恵みを受けているようです。11月10日、吉岡地区目久尻川にて。  
【段木 武】



**▲市長杯ゲートボール大会**  
10月3日、秋空の下、スポーツセンターで市長杯ゲートボール大会が開催され、8チーム49人が参加しました。参加した皆さんは、日頃の練習成果を十分に発揮しました。今大会の最高齢の参加者で、寺尾中チームに所属している98歳の女性選手（写真）が、元気に競技を行っている姿には感動しました。  
【大滝 隆司】



**▲小園地区で防犯一斉パトロール**  
10月11日～20日の県安全・安心まちづくり旬間に合わせて10月18日、小園自治会で小園地区防犯パトロール隊などが一斉パトロール・パレードを行いました。同地区の3・7・8区を2班に分け、参加者146人が一斉に同パレードを行い、各隊・組織の連帯感を強めるとともに、地域の防犯意識の高揚を図りました。  
【高橋 元】



**▲綾瀬ロケーションサービスの中間報告会**  
10月24日、市役所で綾瀬ロケーションサービスの中間報告会が行われました。今年4月1日に立ち上げた同サービスは、半年間で撮影などに関して101件の問い合わせがあり、他市では例を見ない多さだそうです。映画やドラマなどの撮影舞台となった他市の実績効果やシティーセールスなどの話の後には、ロケ弁の試食会も行われました。  
【高橋 元】



署名記事は広報まちかど特派員から



**▲綾瀬発・クリームシチューうどん**  
10月12日、市民文化センターで「あやせ福祉ふれあいまつり」が行われ、綾瀬発・釜石応援プロジェクトのテントでは、東日本大震災の被災地支援で仮設団地の住民に提供したクリームシチューうどんが振る舞われました。不足しがちなカルシウムとビタミンB群を補う青空給食として考案されたものです。震災を語り継ぐメニューとして、ご当地グルメとして、綾瀬に浸透したら素敵だなと思いました。  
【長谷川 智恵】



**▲全国に誇れる技**  
10月18日、吉岡工業団地内で市とあやせプロモーションクラブ企画の「あやせまち歩きツアー」が開催され、各企業自慢の技術や設備を見ることができました。「腕一本で守っている」という昔ながらの町工場では、顔に保護面をつけて、青色に光る溶接作業の様子を見学しました。こわごわ見ていた参加者は、「溶接の火花の迫力がすごかったです」と話しました。普段見ることでできない綾瀬の魅力を探せたのではないのでしょうか。  
【馬場 正勝】



#### 市レク協の会長などが市長を訪問

10月28日、文部科学大臣から生涯スポーツ優良団体表彰を受けた市レクリエーション協会の会長などが笠間市長を訪問しました。市長は「これからもますますの活躍を期待しています」と激励しました。  
図スポーツ課 ☎70・5656。



#### 株式会社7Cの事業拡大と市民の新規雇用を認定

産業の活性化と市民の雇用機会の拡大を目的に施行した「企業の立地促進等に関する条例」により、株式会社7C（吉岡）の事業拡大計画を認定しました。10月17日に笠間市長から同社の坂井代表取締役役に認定通知書を手渡しました。  
図商工振興課 ☎70・5661。